



三原小学校学校だより

坂上からの発信

教育目標

- ・心ゆたかで、思いやりのある子供
- ・ねばり強く学習する子供
- ・すすんで体をきたえる子供

学校ホームページ

<http://www.hachijomachi-ky.ed.jp/mihara-es>

令和3年5月21日号(6月号)

八丈町立三原小学校

〒100-1623

八丈町中之郷 2474

04996(7)0017

『会話』から『対話』へ

校長 記野 邦彦

今年度も既に2カ月が経とうとし、1学期も折り返しの時期を迎えようとしています。全国的にも次々に梅雨入りの報道があり、本校でも濃霧の日が増えてきそうです。濃霧の日々を眺めていると、ふと青ヶ島での生活を思い出すことがあります。また、東京都の新型コロナウィルス感染拡大予防のための「緊急事態宣言」も5月末まで延長し、変異株の拡大も懸念されています。本校でも引き続きマスク着用、手洗いなど、予防を徹底しながら、教育活動を展開していきます。

緊急事態宣言が延長に伴い、町の施設が利用できなくなったり、様々な制限があったりしていましたが、5月の大型連休中は八丈島の様々な場所を巡ってみました。一人で出かけることが多かったのですが、地元の方から「何かあるといけないから、一人で山とかに入ってはダメだあ」とご指摘いただきました。確かに一人で入って行って、危険だと思い引き返すこともあったので、一人でも安全に行ける場所を中心に巡り、緊急事態宣言が解除になったら、複数の人数で出かけ、八丈島の伝統や文化を実際に見て感じて、じっくりと学んでいきたいです。

さて、小学校の学習指導要領が全面的な実施になり、2年目に入っています。しかし、昨年度は、臨時休業期間があって授業日数が減ったり、6年生以外の学年は習得内容を次の学年に移行してもよかったりと変則的でありました。そのようなことを考えると、実質、小学校においても今年度が全面実施の初年度のようなものであります。改正の要点として3つの観点があり、「主体的・対話的で深い学び」は第一に示されています。日常的にもよく表現される『対話』とは何だろう…と、ふと考えていました。私は毎日の読書、気にかかった言葉や電車の中や駅の広告などのキャッチコピーをメモしたり、雑誌や新聞を切り抜いておいたりしています。先日、自宅で読書中にブックカバーに挟んであった、おそらく2月頃だったと思いますが、東京工業大学リベラルアーツ研究教育院教授で批評家・随筆家の若松英輔氏の『読書のちから』(亜紀書房 2020)の紹介の記事の切り抜きを見つけました。少し長いですが、紹介したいと思います。

『(前略)氏は、話す行為について次の三つを挙げる。一人で行う「独話」。誰かと言葉を交わす「会話」。そして、深いところにつながりながら、言葉や経験の深みを探る「対話」である。多くの言葉を交わしても、互いの呼吸が合わなければ「会話」にとどまる。一方、「対話」は、自分の言いたいことを話すのではなく「相手の『おもい』を受け止めたところに始まる」と氏は言う。さらに対話で人が伝えたい「おもい」とは、言葉にできる「思い」や「想い」だけではなく「言葉にならない『念(おも)い』なのではあるまいか」とも…対話の中で、相手が話してく

<裏面に続く>

れる「心情」が、常に偽りなき「真情」とは限らない。遠慮したり、相手に合わせたりして話しているかもしれない。心を開いてもらうには、まず自分がありのままを心掛け、繕わないこと。言葉の巧拙よりも、相手の幸福と成長を『念う』ことだろう（後略）』

この若松氏の言葉から『対話』を捉えた時に、私自身も単に言葉を交わす『会話』に留まっていなかったかと振り返ることがしばしばあります。今年度のキーワードに『おもしろい』を示しました。相手のことを思いやり、受け止めながら『対話』を重ねるところに、深い学びが生まれてくるのではないかと考えます。心優しい三原っ子、これからもますます『念い』を大切にしながら、実りある『対話』を重ねて、誰が学校へ来られても、『対話』のシャワーで温かい学校を皆でつくりあげていきましょう。保護者、地域の皆様、どうぞよろしくお願いいたします。

全校遠足 4月23日（金）



昨年度は新型コロナウイルス感染防止のため、遠足は中止になってしまいましたが、今年はバスを使わないなどの工夫をして実施しました。

当日は天気にも恵まれ、気持ちの良い青空のもと、学校から乙千代ヶ浜まで班ごとに歩きました。

楽しみにしていたタイドプールでの遊びは、海が荒れていたため中止になってしまいましたが、久しぶりにみんなで遊んだり、話したりすることができて、楽しく過ごせました。

これからも感染拡大防止をしながらいろんな活動を計画していきたいと思います。



田植え 5年 5月17日(月)

昨年度は、休校中だったため、田植えができませんでした。今年、八丈町の3校合同ではなく、時間をずらして、各校ごとに田植えをしました。

初めての田植えでしたが、教えてもらいながら、田んぼに苗を植えていくことができました。

お米になるまで、まだまだ世話も必要ですが、今から収穫するのが楽しみになりました。



《道徳授業地区公開講座 6月12日(土)》

道徳授業地区公開講座は、授業の公開とともに、子供たちの豊かな心を育むために学校、家庭及び地域社会にできることについて意見交換や講演会を実施しています。

今年は、立正大学心理学部 特任教授 鹿嶋 眞弓先生をお迎えして、『探究する力と互いに認め合い高め合う心を育てる』をテーマにお話をいただきます。

時間：10：20～11：15

場所：三原中学校体育館

※今年は感染対策のため、保護者の方のみ参加できます。

《小中合同避難訓練（一斉下校）6月9日(水)》

小中学校合同の避難訓練を行います。『これから天候が悪くなる予報が発令されているため、早めに下校する』状況を想定して実施します。ご協力をお願いします。保護者の皆さんへの連絡は g-mail にいたします。お迎えの必要はありません。

連絡開始時刻：14：00

下校開始時刻：14：25



《三原グリーンレンジャーの活動》

5月のグリーンレンジャーの活動は、4月に引き続き中止となりました。雑草も育ってきてしまいました。多くの皆さんの参加していただき、校庭をきれいにしたいと思います。どなたでも参加できますので、よろしくお願いします。

<6月の活動> 6月5日(土) 8：00より



6月の行事予定

日	曜	行 事 等
1	火	安全指導 SC
2	水	
3	木	委員会 P 連厚生・文化部会
4	金	
5	土	グリーンレンジャー
6	日	
7	月	プール清掃(5・6年) SC
8	火	体力テスト P 連新旧役員会
9	水	特別時程 小中合同避難訓練(集団下校)
10	木	クラブ P 連総会
11	金	体力テスト予備日 巡回相談心理士来校
12	土	登校日 道徳授業地区公開講座
13	日	
14	月	親子読書開始
15	火	SC
16	水	
17	木	6時間授業(3～6年)
18	金	特別時程 心肺蘇生法講習会(6年) 親子読書終了
19	土	
20	日	
21	月	プール開き
22	火	
23	水	縦割り遊び
24	木	クラブ 社会科見学(3年)
25	金	小中交流会
26	土	
27	日	
28	月	
29	火	SC
30	水	

※ SCは、スクールカウンセラーの来校日です。



6月の生活・保健目標

生活指導目標

☆あいさつや返事をしっかりとしよう

保 健 目 標

☆歯を1本1本ていねいにみがこう

食育目標

☆食中毒を予防しよう

今月の生活目標は「あいさつや返事をしっかりとしよう」です。学校の1日は「おはようございます」で始まり、「さようなら」で終わります。元気な挨拶が子供たちから聞こえてくると、とても気持ちがいいものです。

三原小学校の子供たちは、すすんで挨拶ができていますでしょうか。どの子もみんな『あいさつは大切なこと』ということは分かっているのですが、自分からすすんで挨拶できる子もいれば、挨拶されてからする子もいます。子供の挨拶する姿も様々ではありますが、いつでもどこでも誰にでも、気持ちのよい挨拶ができるように、今月は挨拶に重点をおいて指導していきます。

そして今月の保健目標は「歯を1本1本ていねいにみがこう」、給食目標は「食中毒を予防しよう」です。

6月といえば、梅雨の時期です。今年は例年より早く梅雨入りをしましたが、雨と湿気の多い八丈島ではジメジメとした日が続き、体調を崩しがちになるだけでなく、カビなどの繁殖も盛んになり、食中毒も起こりやすくなります。学校でも手洗いの励行、食中毒への予防について指導いたしますが、ご家庭でもカビの対処の仕方など、お話していただくと幸いです。

また、6月4日～10日の「むし歯予防デー」に合わせ、子供のうちに、歯を1本1本ていねいに磨く習慣を身に付けさせていきたいと思います。

ご家庭でもご協力をお願いいたします。

(生活指導主任 中原 久美)